

災害時の親子の心と体を守るために



神奈川県立保健福祉大学大学院
ヘルスイノベーション研究科 教授

講師 **吉田 穂波** 先生

【略歴】

聖路加国際病院にて臨床研修後、産婦人科医として勤務。ドイツ・イギリスでの臨床経験を経てハーバード公衆衛生大学院留学。帰国直後に起こった東日本大震災では日本プライマリ・ケア連合学会の被災地支援派遣医師として妊産婦支援プロジェクトを担当し被災妊産婦や新生児の救護に携わった。官公庁や自治体で母子保健領域の公共政策提案に携わり、2019年より現職。著書に、『「時間がない」から、なんでもできる!』(サンマーク出版)、『ママドクターからの幸せカルテ 子育ても仕事も楽しむために』(西村書店)、『「つらいのに頼れない」が消える本——受援力を身につける』(株式会社あさ出版)、『「頼る」スキルの磨き方』(KADOKAWA)ほか多数。4女2男の母。

地震、水害、感染症大流行、津波・・・これまで多くの災害を経験してきた私たち日本人。突然の災害に、大人はもちろん子どもたちも大きな影響を受けます。大人とは違う反応があり、生涯にわたって残るダメージも心配です。今後、複合的な大災害に遭遇する前に、私たちが知っておきたい災害時の心と体の変化や予防的な対策について、これまでの教訓から学びます。

配信方法

赤穂市ホームページのリンク又はQRコードよりアクセスしてください。
http://www.city.ako.lg.jp/kenkou/hoken/meijiyasuda_semina.html



配信日時

2025年10月1日(水)9時～

2025年10月31日(金)17時

備考

- ・本講演の録画・録音・撮影、および資料の2次利用、詳細内容のSNSへの投稿は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。
- ・動画視聴に必要な通信料は、視聴される方のご負担となります。

主催：赤穂市

共催：(公財)明治安田こころの健康財団

後援：明治安田生命保険相互会社

※赤穂市は明治安田生命保険相互会社と健康づくりに
おける連携・協力に関する協定を結んでおります。

お問い合わせ

赤穂市保健センター

〒678-0176 赤穂市南野中321番地

TEL:0791-46-8701 FAX:0791-46-8705